



2024年12月期 決算説明資料

フルサト・マルカホールディングス

2025年2月18日 ※2月21日開示情報更新済

「その手があったか」を、次々と。

UNISOL



2024年12月期 連結決算の概要



● 通期実績：減収減益

サマリー

- ・売上は、主に機械・工具セグメントの影響により減少
- ・営業利益は、販管費増加によりさらに減少
- ・特別利益に政策保有株の売却益を計上
- ・特別損失に減損損失を計上
- ・親会社株主帰属純利益は、微減

セグメント別

- ・機械・工具 減収減益
- ・建設資材 減収減益
- ・建設機械、IoTソリューション 増収増益

● 通期業績予想（修正'24.7.26）：オンライン

達成率

- ・売上99%、営業利益102%

● 配当：年間配当金107円(特別配当を含む)

● DOE3.5%達成時期前倒し：次期中計期間（2027-29年）⇒2025年 2025年12月期 配当予想：101円



連結決算実績 サマリー

単位：百万円

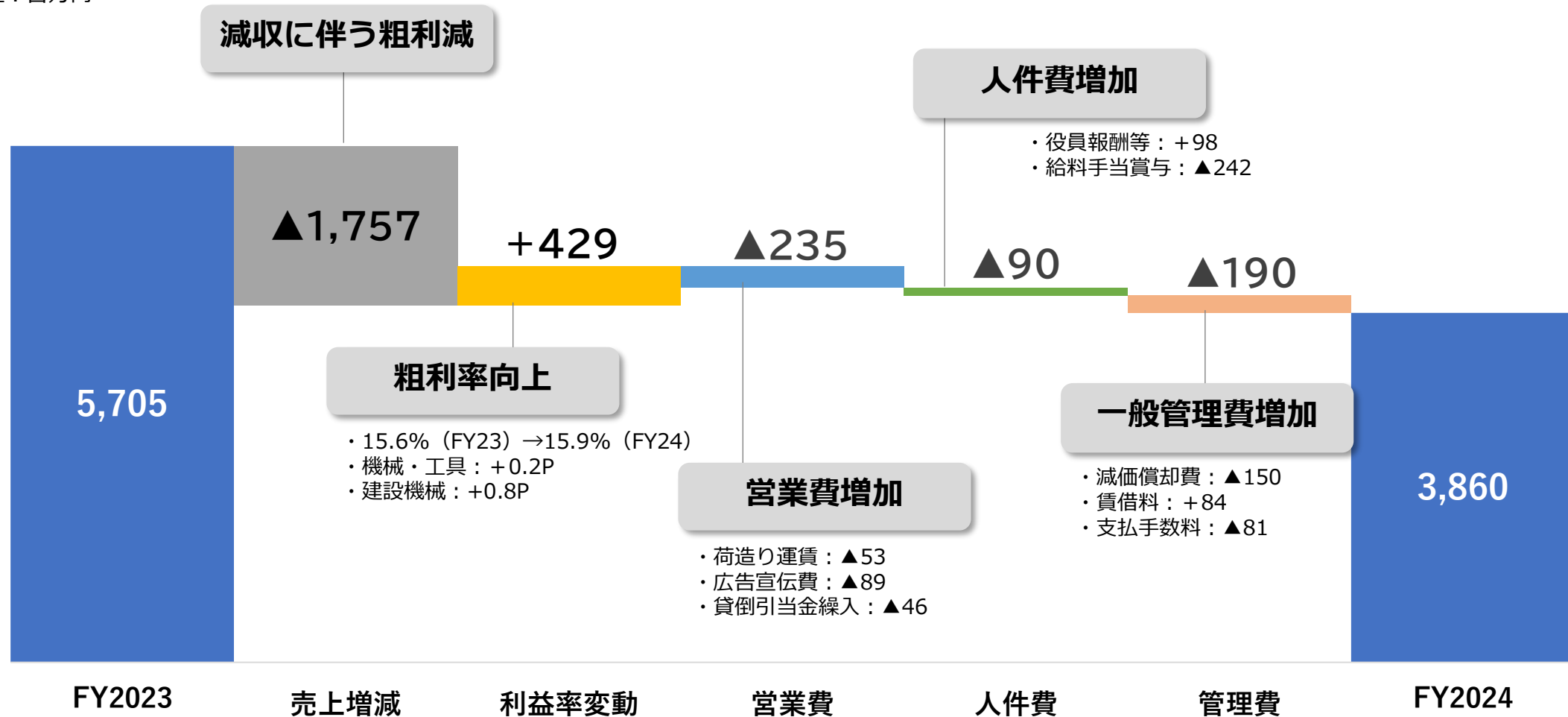
	FY2023	FY2024	増減額	増減率
売上高	172,980	161,716	▲11,263	▲6.5%
売上総利益	26,994	25,666	▲1,328	▲4.9%
販管費	21,289	21,806	516	2.4%
営業利益	5,705	3,860	▲1,844	▲32.3%
経常利益	6,652	4,659	▲1,992	▲30.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,698	4,613	▲85	▲1.8%

- ・売上：主に機械・工具セグの影響により減少
(機械・工具：▲10.6%)
- ・営業利益：販管費増加によりさらに減少
(販管費：+2.4%)
- ・特別利益：政策保有株の売却益を計上
(投資有価証券売却益2,378百万円)
- ・特別損失：減損損失を計上
(減損損失419百万円)
- ・親会社株主帰属純利益：微減 (▲1.8%)



営業利益分析（要因別）

単位：百万円





連結貸借対照表／連結キャッシュ・フロー計算書

※下線部：2/21開示による修正済

単位：百万円	FY2023	FY2024	増減
資産合計	120,342	120,821	479
現金及び預金	21,750	27,533	5,783
受取手形、売掛金及び契約資産	31,365	28,608	▲2,757
有形固定資産	24,628	25,375	747
投資有価証券	5,145	3,116	▲2,028
その他資産	37,452	36,187	▲1,265
負債合計	47,623	47,448	▲175
支払手形及び買掛金	17,777	17,669	▲108
電子記録債務	16,706	17,122	416
契約負債	4,631	5,084	453
短期借入金	896	466	▲429
その他負債	7,611	7,104	▲507
純資産合計	72,719	73,373	654
自己資本	71,838	72,339	501
非支配株主持分	881	1,034	153
自己資本比率	59.7%	59.9%	

単位：百万円	FY2023	FY2024	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	6,031	7,863	1,832
投資活動による キャッシュ・フロー	▲4,670	1,433	6,103
フリー キャッシュ・フロー	1,361	9,296	7,935
財務活動による キャッシュ・フロー	▲5,370	▲3,368	2,002
現金及び現金同等物の 期末残高	20,174	26,129	5,954

- ・営業CF：主に売上債権の減少+4,638百万円により
前期末比：+1,832百万円
- ・投資CF：主に投資有価証券売却+3,058百万円により
前期末比：+6,103百万円

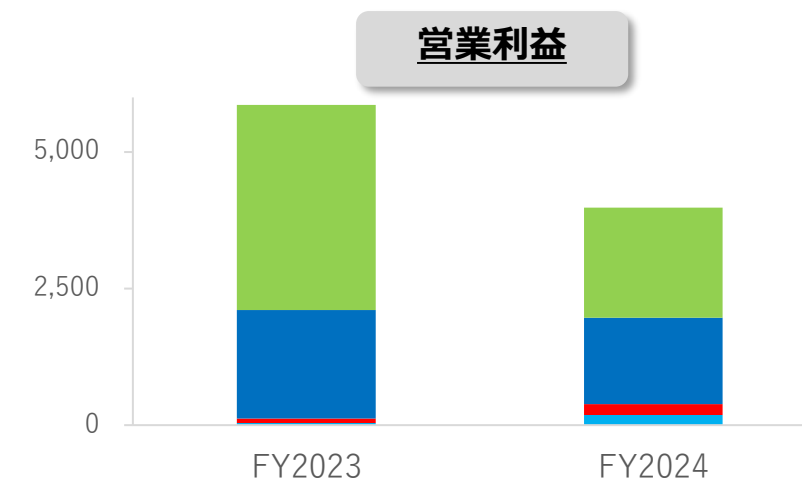
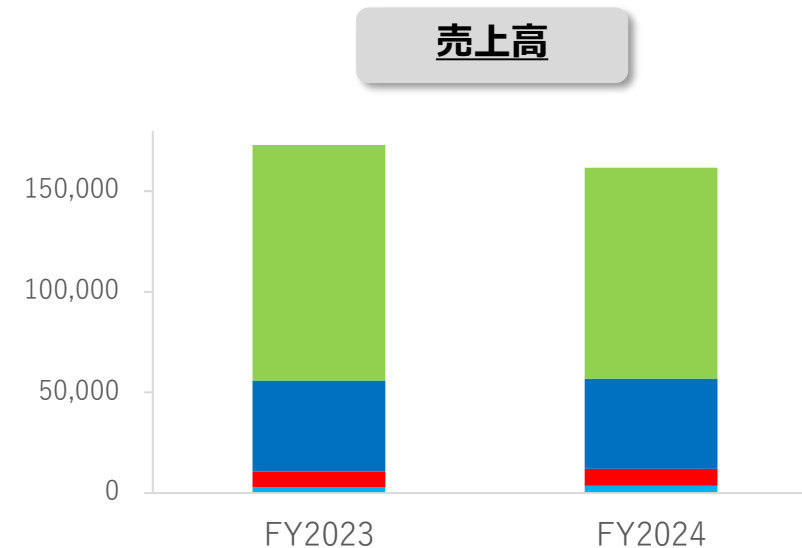


連結決算実績 セグメント別

※下線部：2/21開示による修正済

単位：百万円

	FY2023	FY2024	増減率
売上高	172,980	161,761	▲6.5%
■ 機械・工具セグメント	117,128	104,767	▲10.6%
■ 建設資材セグメント	45,241	44,947	▲0.7%
■ 建設機械セグメント	7,605	8,413	10.6%
■ IoTソリューションセグメント	3,004	3,588	19.4%
営業利益	5,705	3,860	▲32.3%
■ 機械・工具セグメント	3,758	2,019	▲46.3%
■ 建設資材セグメント	1,987	1,576	▲20.6%
■ 建設機械セグメント	81	200	144.8%
■ IoTソリューションセグメント	38	188	393.7%
■ 調整	▲160	▲124	—





営業利益分析（セグメント別）

※下線部：2/21開示による修正済

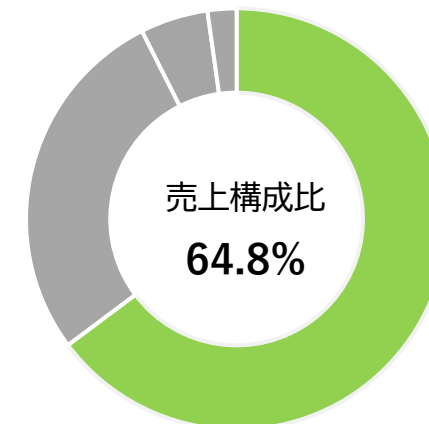
単位：百万円





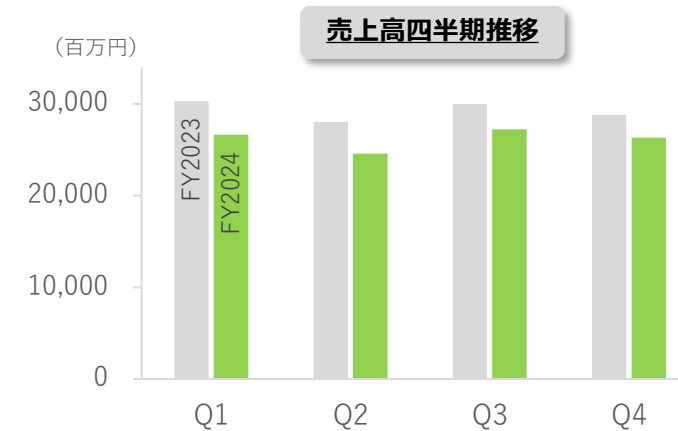
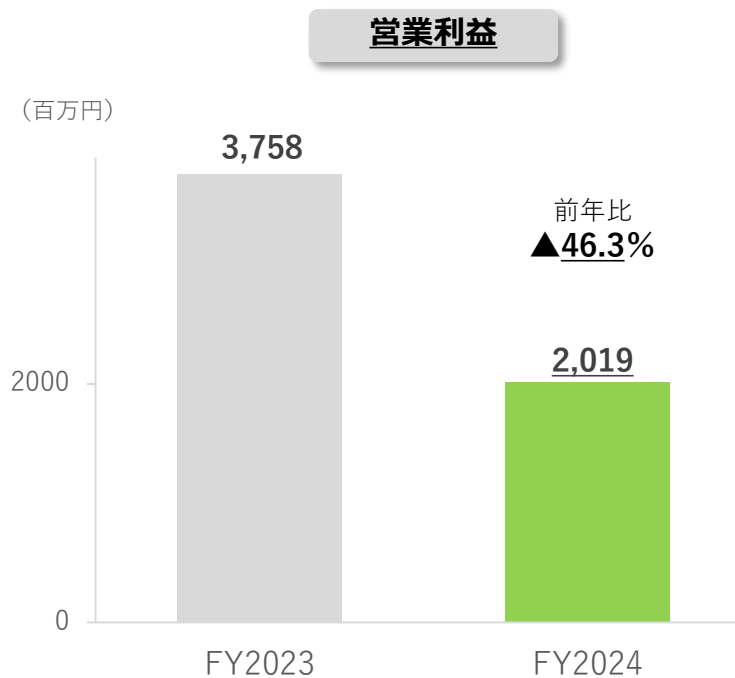
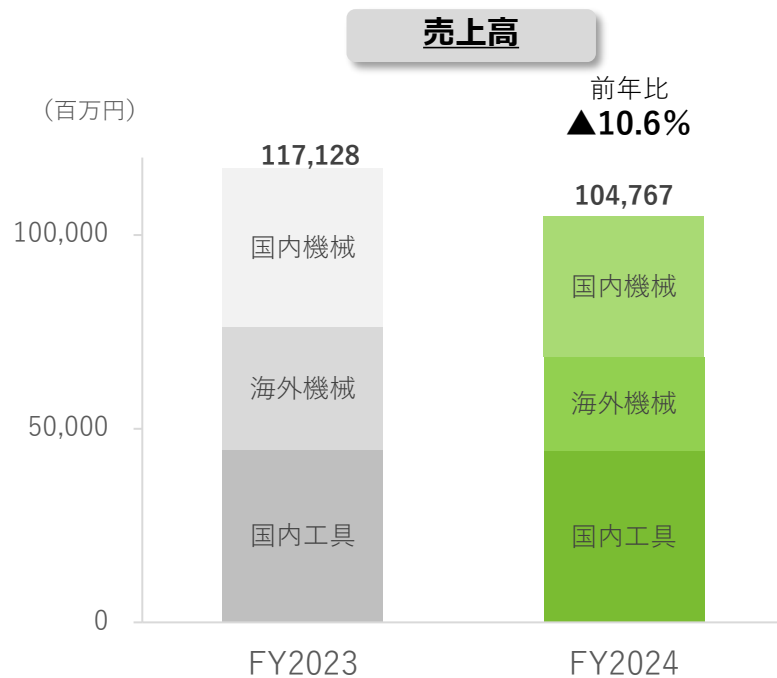
● 主な増減要因

- 国内機械：▲11.5%自動車産業中心に設備が若干増加傾向、自動車産業以外へ販路開拓進む。工作機械内需の改善背景に受注増加傾向
- 海外機械：▲23.9%（次ページにて解説）
- 国内工具：▲0.2% 環境対策等設備案件はあるが、自動車産業含む金属加工業界での消耗品の動きが鈍い



● 主な事業内容

国内、海外のモノづくり産業に最適な機械・工具を提供、設計も可能な技術力・提案力がある機械技術商社

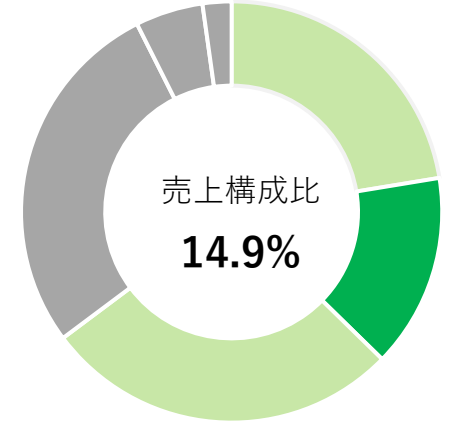


※下線部：2/21開示による修正済

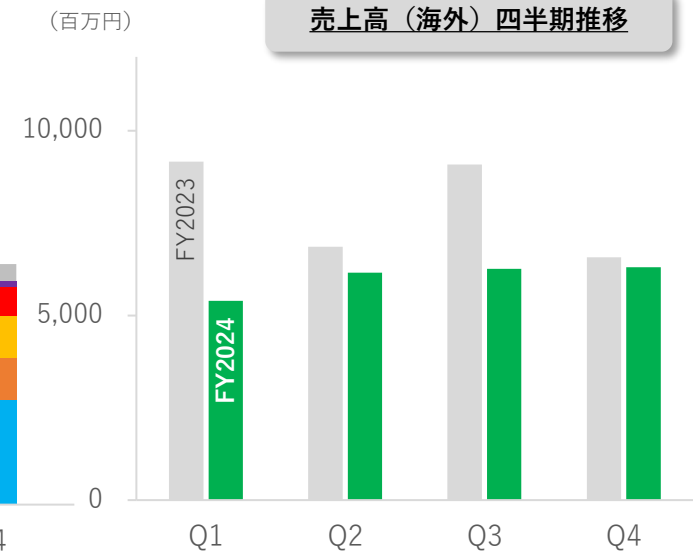
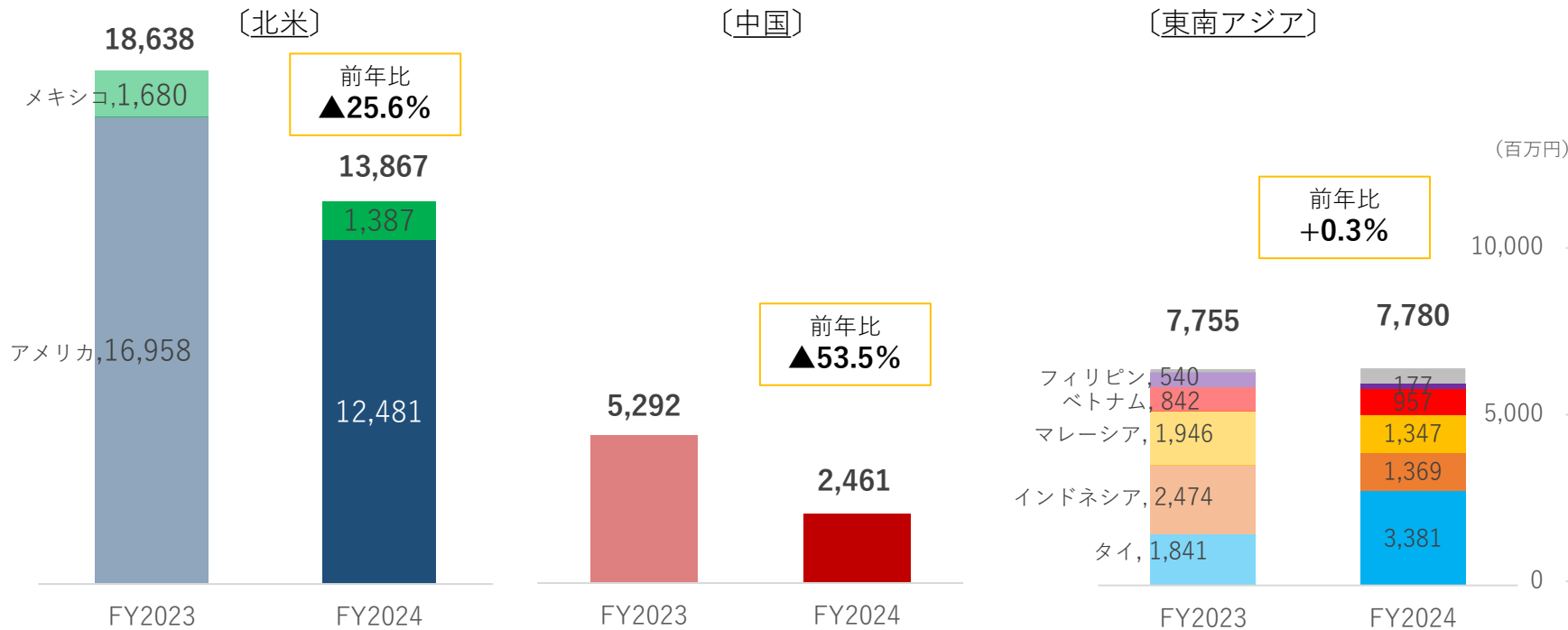


● 主な増減要因

- ・ 北米：高金利、大統領選挙前の買い控えの影響が残る中、引合い徐々に増加
- ・ 中国：経済低迷継続を受け、日系自動車メーカー設備案件が減少・延期
- ・ 東南アジア：インドネシア、マレーシアが減収、タイは複数の投資案件により増収

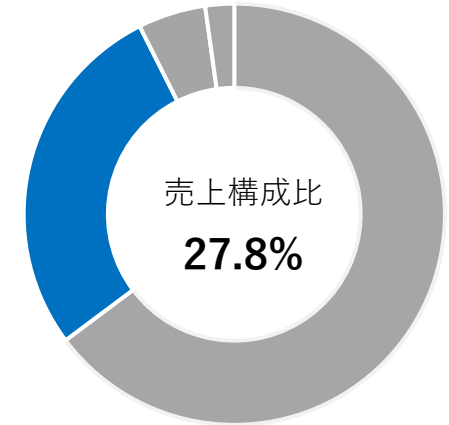


売上高(海外) **24,118**百万円（前年比▲23.9%） 売上高海外比率**14.9%**（前年比▲3.4P）



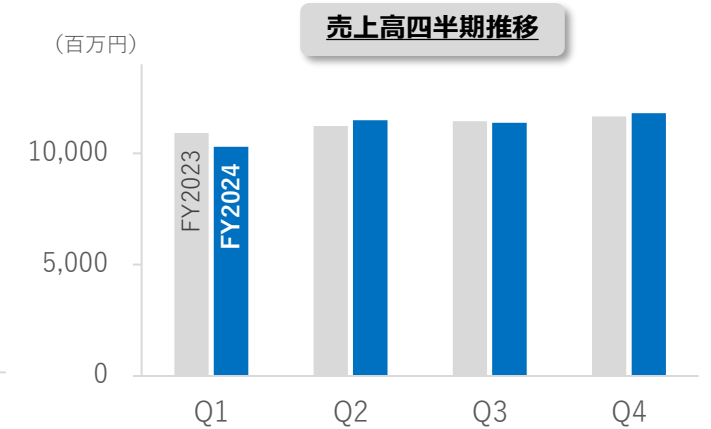
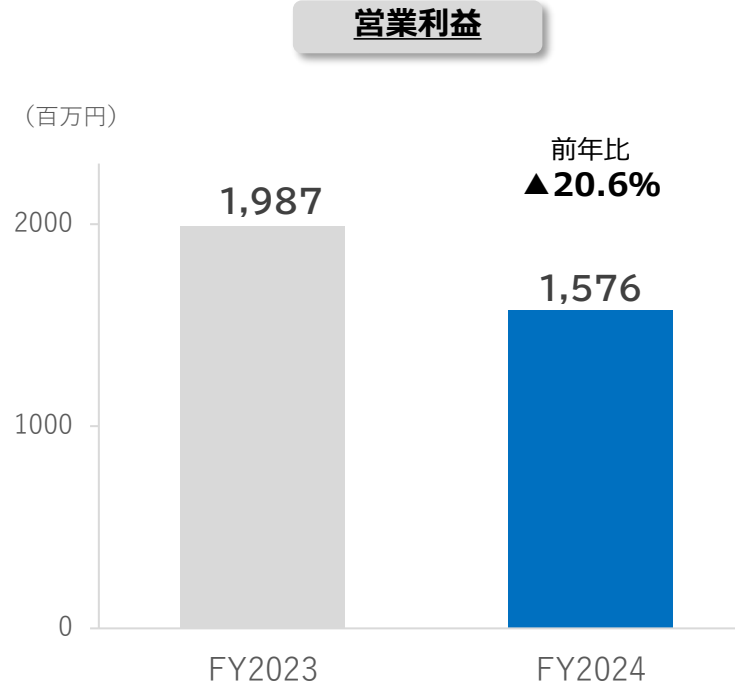
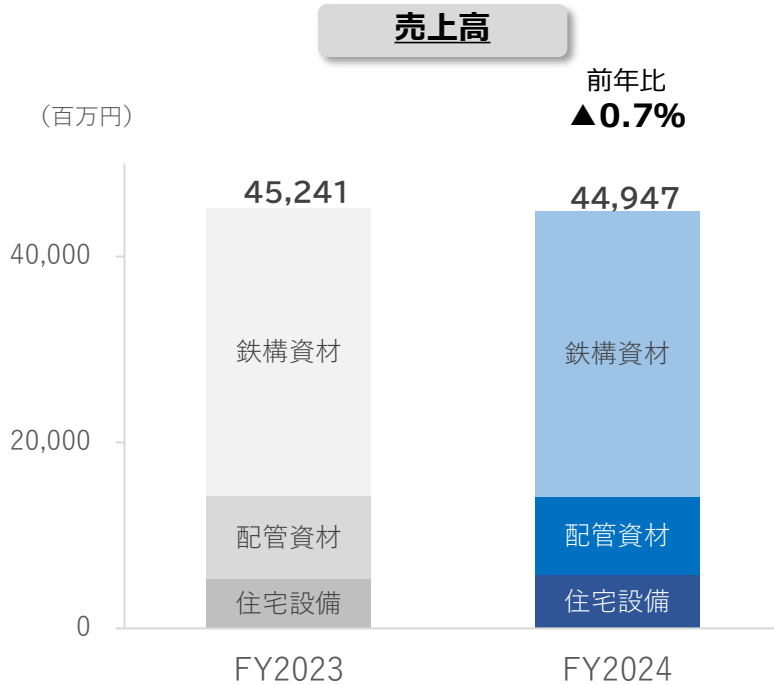
● 主な増減要因

- 鉄構資材：▲0.6% 資材価格高騰、人手不足、建設業働き方改革（4週8閉所）等の影響、鉄骨建築の需要下落
- 配管資材：▲6.1% 大口案件の受注はあるものの、全体的には価格競争激しく減収
- 住宅設備：+8.6% 大口ユーザー向け、施工付きリフォーム案件に注力、価格改定等で増収



● 主な事業内容

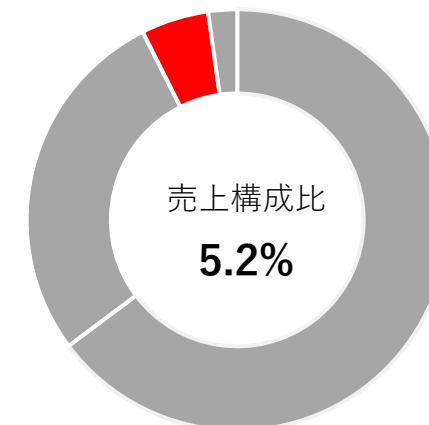
国内の建設業界に鉄構資材や配管資材、住宅設備機器をJust In Timeで提供製造機能を持つ建設資材商社





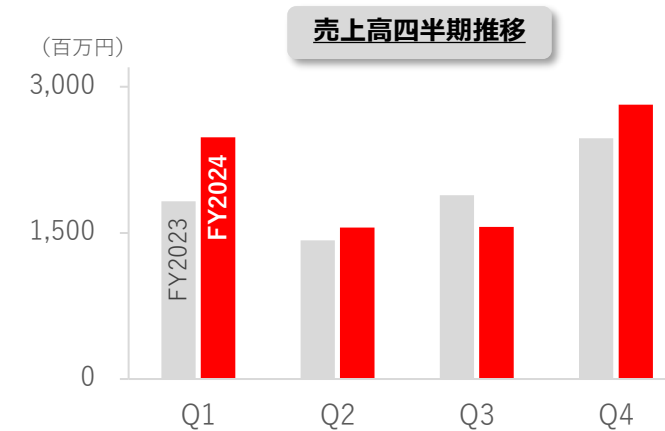
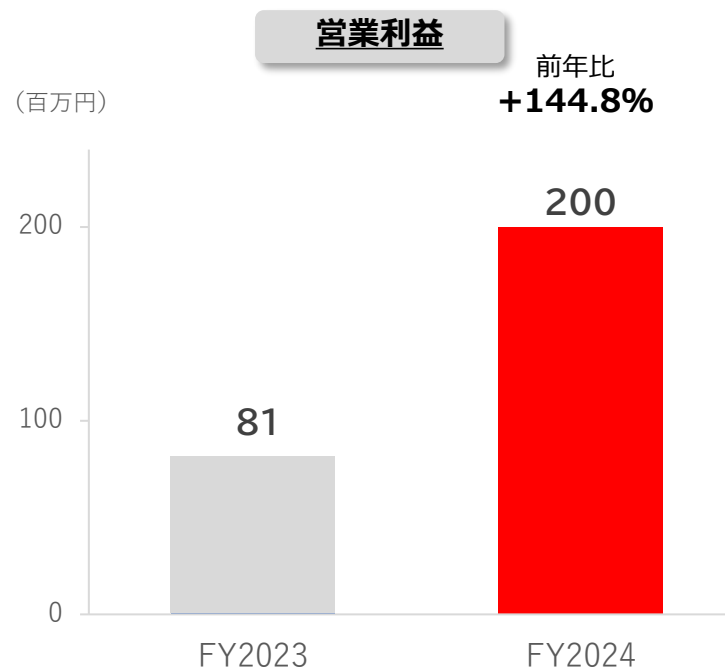
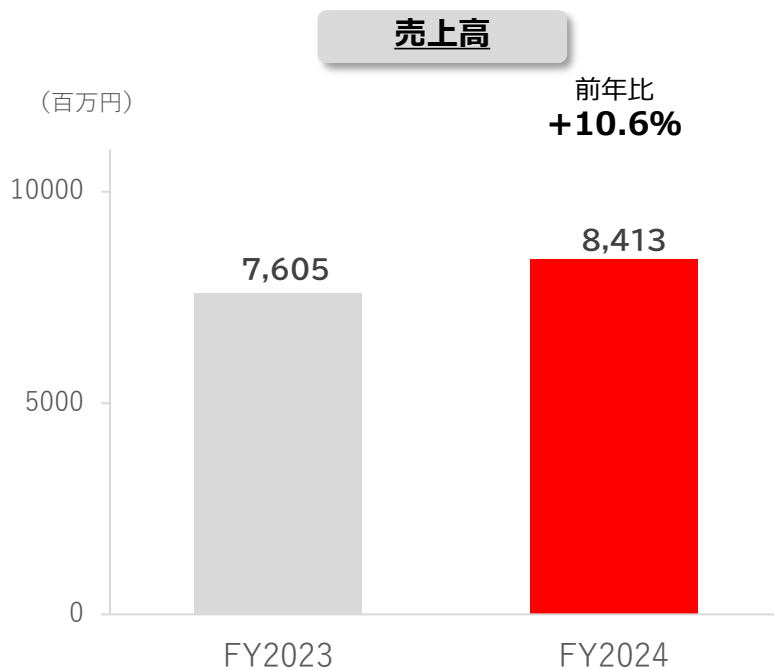
● 主な増減要因

- 主力のクローラークレーン中心に受注増加、多くを第4四半期に売上計上
- 新車および中古車において収益性が改善



● 主な事業内容

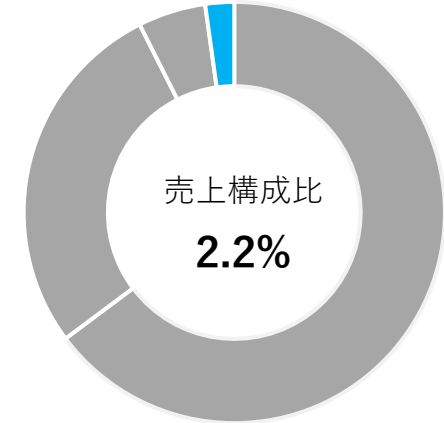
国内の土木業者などに荷役機械や建設機械等を販売、保険も扱う高所作業車は操縦者付きでレンタル





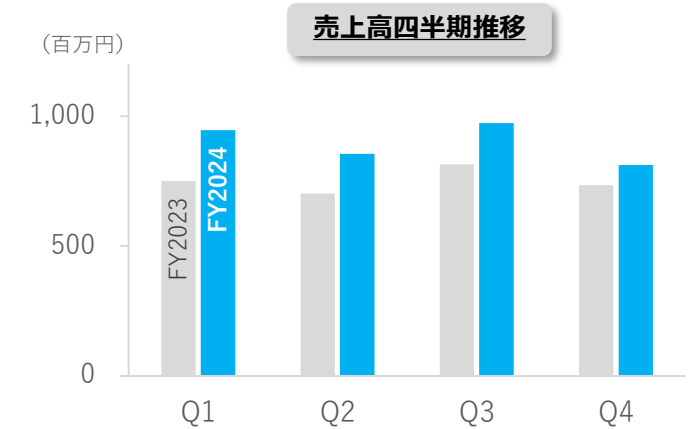
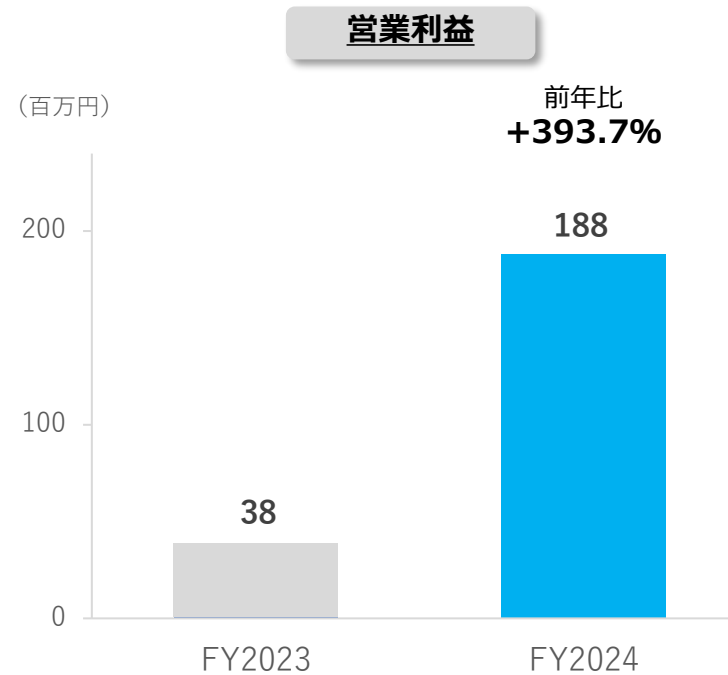
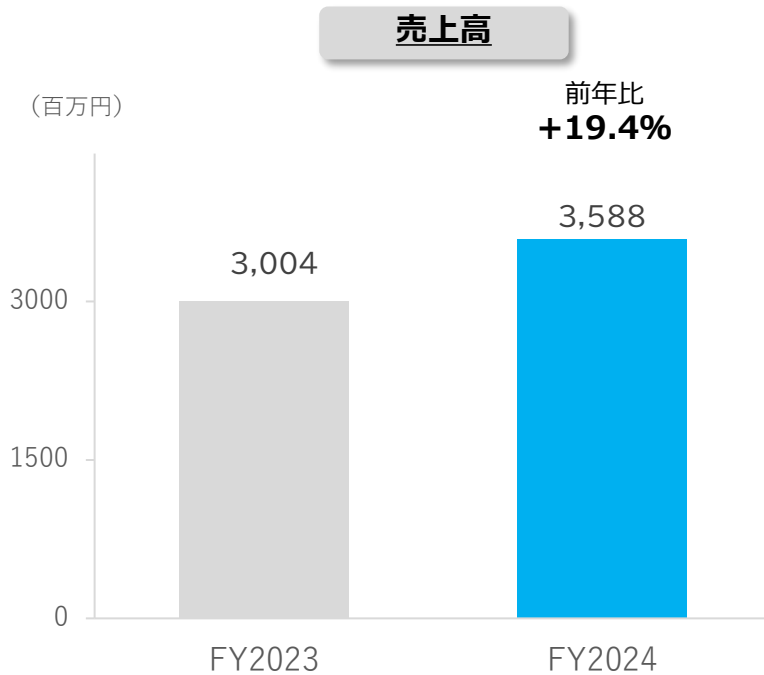
● 主な増減要因

- プロジェクトの継続的受注、優良顧客数の増加による収益構造の安定化
- 継続的な経費の削減による増収増益



● 主な事業内容

オフィス・工場・倉庫などのニーズに合わせたトータルソリューションを提供し、様々なリスクの抑制・防止・軽減を実現





2 2025年12月期 連結業績予想



連結業績予想 サマリー

単位：百万円

	FY2024 実績	FY2025 予想	増減額	増減率
売上高	161,716	170,000	8,283	5.1%
売上総利益	25,666	27,000	1,333	5.2%
売上総利益率	15.9%	15.9%	0p	-
販管費	21,806	22,500	693	3.2%
営業利益	3,860	4,500	639	16.6%
経常利益	4,659	5,100	440	9.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,613	3,300	▲1,313	▲28.5%

- ・売上：主に機械・工具セグの回復による増収見込む
(機械・工具：+6.8%)
- ・営業利益：売上増に加え販管費抑制による増益
(+16.6%)
- ・特別利益：前期発生 of 政策保有株売却は見込まず
(前期：投資有価証券売却益2,378百万円)
- ・特別損失：前期は減損損失419百万円を計上
- ・親会社株主帰属純利益：前期の特別利益の影響
(▲28.5%)



連結業績予想 サマリー半期

単位：百万円	FY2024 上期実績	FY2025 上期予想	増減額	増減率	FY2024 下期実績	FY2025 下期予想	増減額	増減率
売上高	78,845	80,000	1,154	1.5%	82,871	90,000	7,128	8.6%
売上総利益	12,539	12,800	260	2.1%	13,127	14,200	1,072	8.2%
売上総利益率	15.9%	16.0%	0.1p	-	15.8%	15.8%	▲0p	-
販管費	10,832	11,000	167	1.6%	10,973	11,500	526	4.8%
営業利益	1,706	1,800	93	5.5%	2,153	2,700	546	25.4%
経常利益	2,160	2,100	▲60	▲2.8%	2,499	3,000	500	20.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,862	1,420	▲1,442	▲50.4%	1,750	1,880	129	7.4%

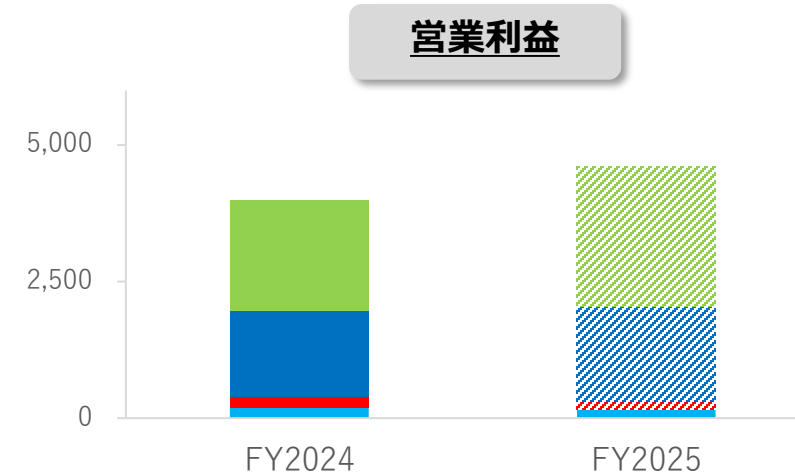
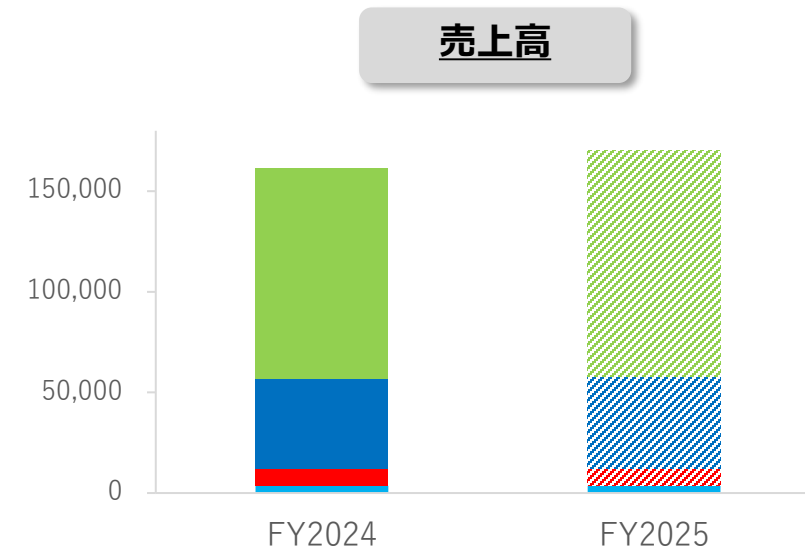


連結業績予想 セグメント別

※下線部：2/21開示による修正済

単位：百万円

	FY2024 実績	FY2025 予想	増減率
売上高	161,761	170,000	5.1%
■ 機械・工具セグメント	104,767	111,850	6.8%
■ 建設資材セグメント	44,947	45,760	1.8%
■ 建設機械セグメント	8,413	8,400	▲0.2%
■ IoTソリューションセグメント	3,588	3,990	11.2%
営業利益	3,860	4,500	16.6%
■ 機械・工具セグメント	<u>2,019</u>	<u>2,550</u>	<u>26.3%</u>
■ 建設資材セグメント	1,576	1,720	9.1%
■ 建設機械セグメント	200	180	▲10.2%
■ IoTソリューションセグメント	188	150	▲20.5%
■ 調整	<u>▲124</u>	<u>▲100</u>	—





連結業績予想 セグメント別半期

※下線部：2/21開示による修正済

単位：百万円

	FY2024 上期実績	FY2025 上期予想	増減率	FY2024 下期実績	FY2025 下期予想	増減率
売上高	78,845	80,000	1.5%	82,871	90,000	8.6%
■ 機械・工具セグメント	51,226	52,500	2.5%	53,541	59,350	10.9%
■ 建設資材セグメント	21,780	22,000	1.0%	23,166	23,760	2.6%
■ 建設機械セグメント	4,036	3,650	▲9.6%	4,377	4,750	8.5%
■ IoTソリューションセグメント	1,802	1,850	2.6%	1,785	2,140	19.8%
営業利益	1,706	1,800	5.5%	2,153	2,700	25.4%
■ 機械・工具セグメント	843	990	17.4%	<u>1,176</u>	1,560	<u>32.6%</u>
■ 建設資材セグメント	745	700	▲6.1%	831	1,020	22.7%
■ 建設機械セグメント	77	60	▲22.6%	122	120	▲2.3%
■ IoTソリューションセグメント	124	100	▲19.4%	64	50	▲22.4%
■ 調整	▲83	▲50	—	<u>▲41</u>	▲50	—

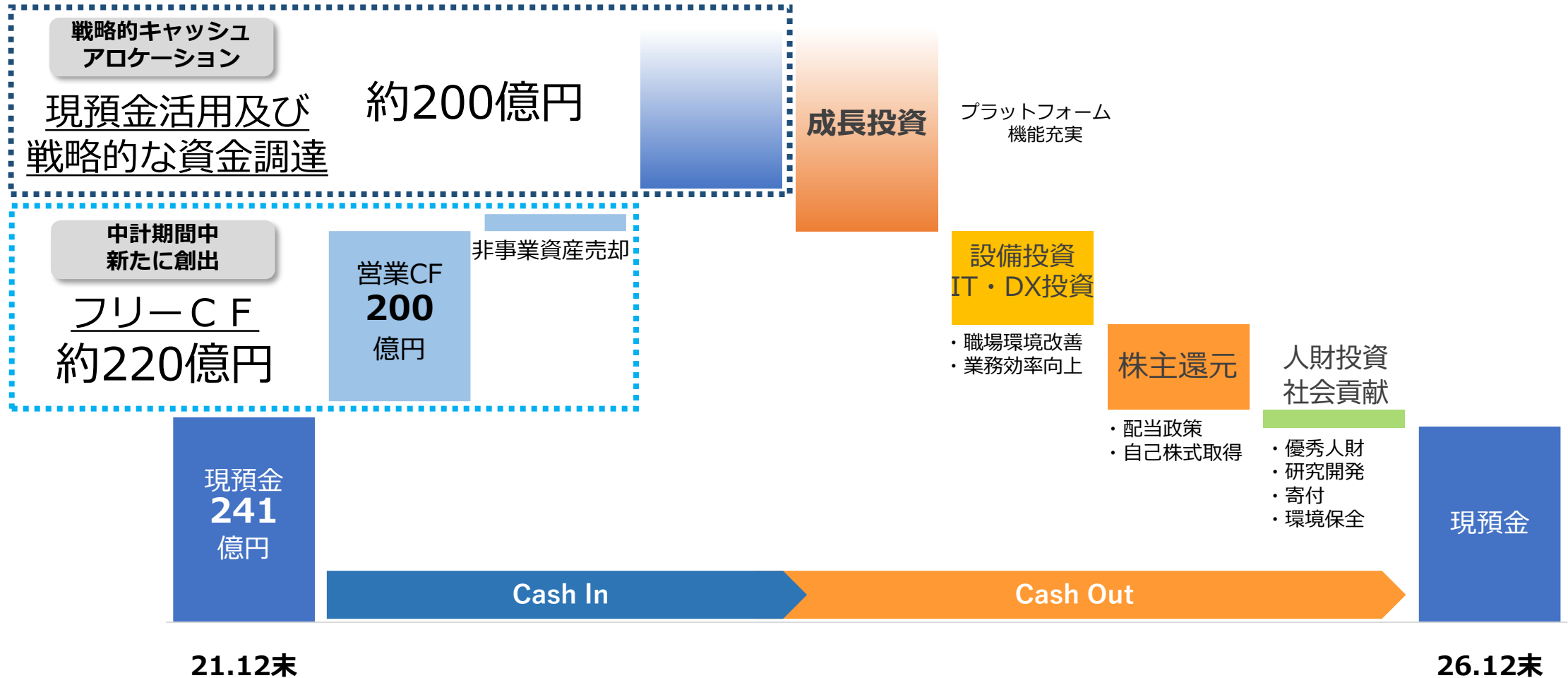


3

財務資本戦略による事業戦略

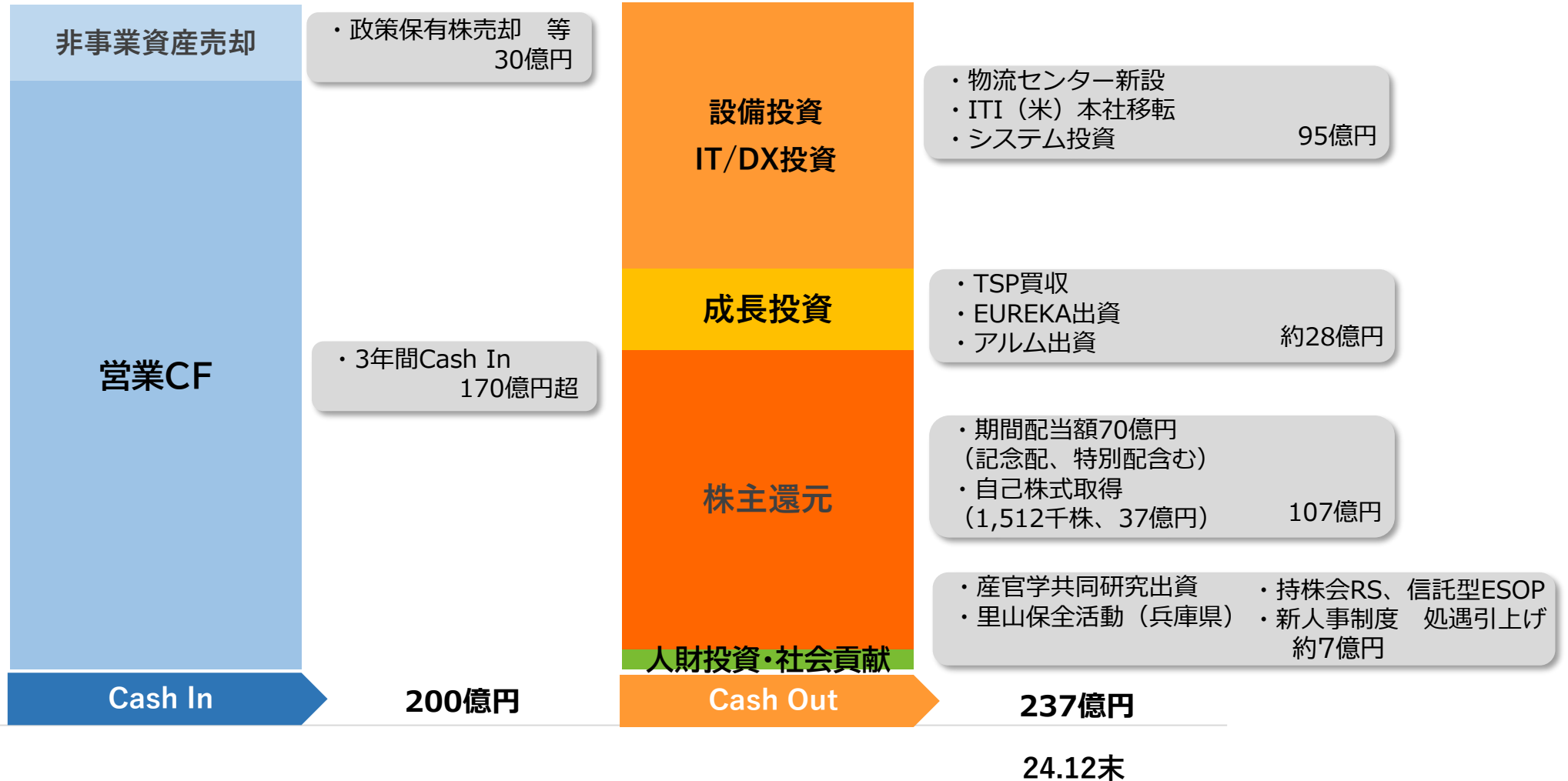


キャッシュアロケーション方針（2022年-2026年）



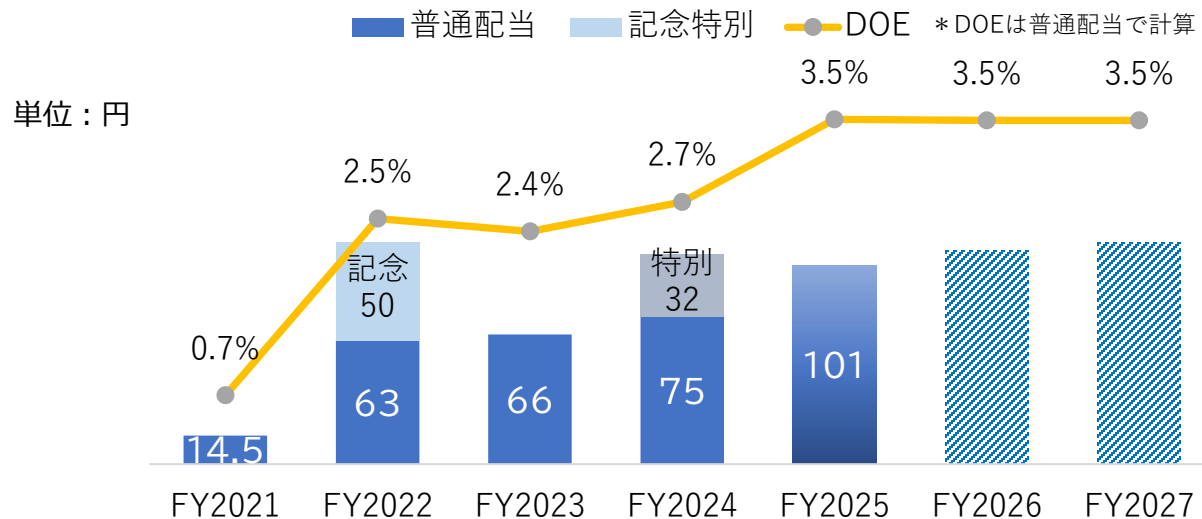


キャッシュアロケーション進捗 (2022-2024)





配当に対する考え方

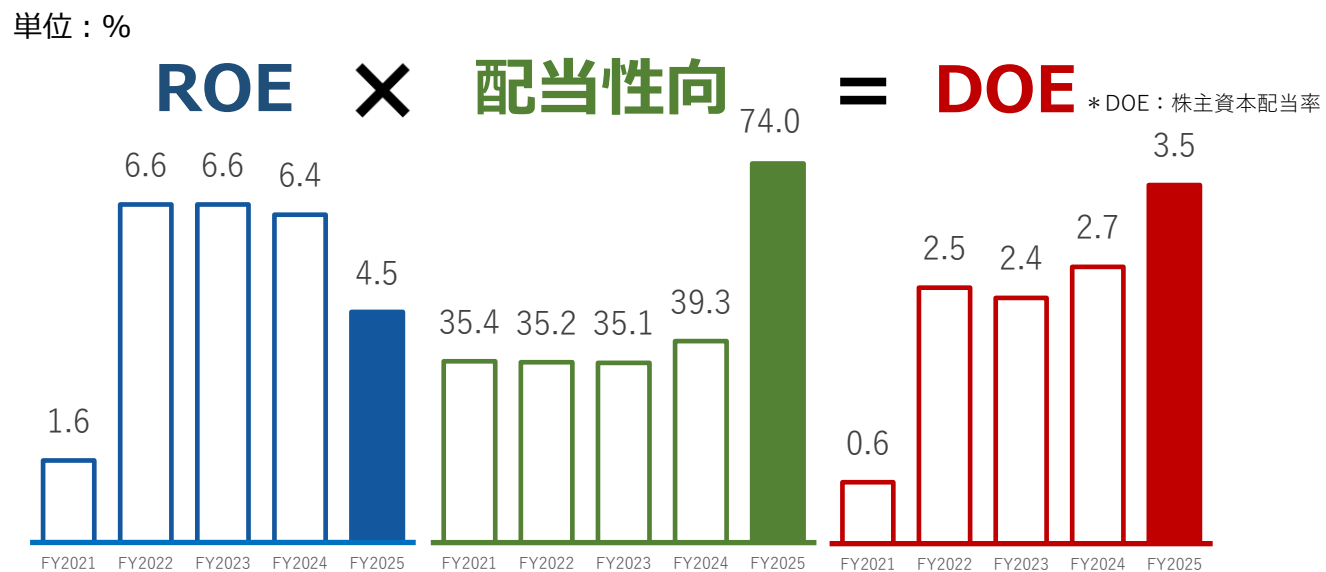


● DOE達成時期の前倒し

次期中計期間 (2027-29年) ➔2025年

* 2024年4月15日「株主還元方針の変更」公表

- **DOE3.5%** (2025年12月期～)
* DOE：株主資本配当率
- 期首株主資本×3.5%(配当算出基準)
- 配当予想**101円** (1株当たり、予想)



- 株主資本 (期首) : **69,937**百万円
- 現金同等物期首残高 : **26,129**百万円
- FCF (FY2024) : **9,296**百万円
- 当期純利益 (予想) : **3,300**百万円
- 配当予想額 : **2,454**百万円

* 記載のないものはFY2025



4

中期経営計画「UNISOL」 (2022-2026)



SLOGAN

「その手があったか」を、次々と。

VISION

「叶えたい」が、あふれる社会へ。

MISSION

感動提案で今を拓き、
変化の先まで伴走する。



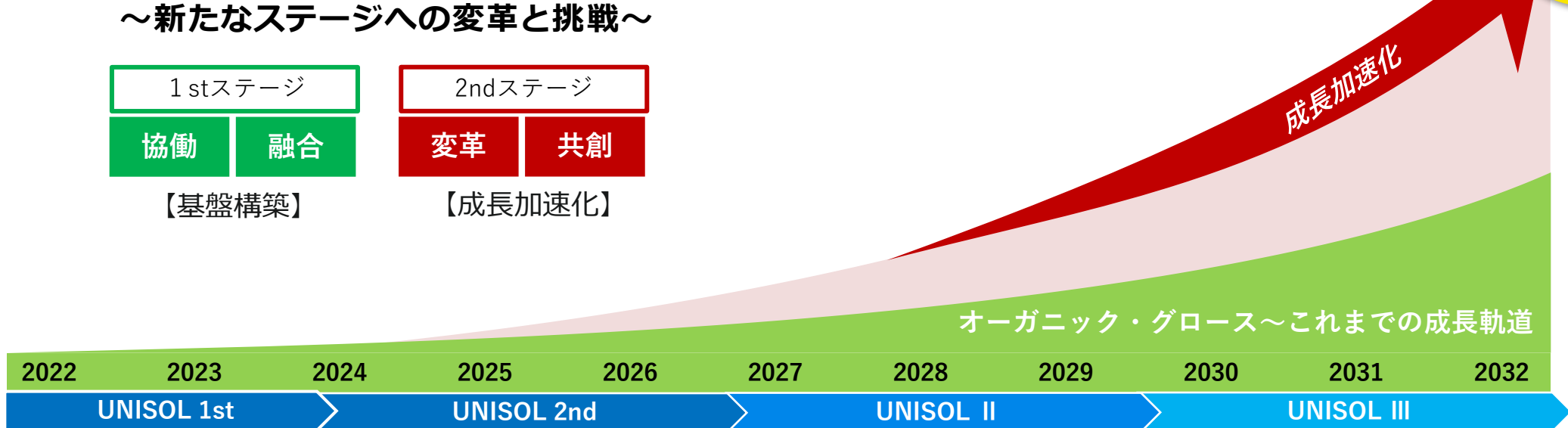
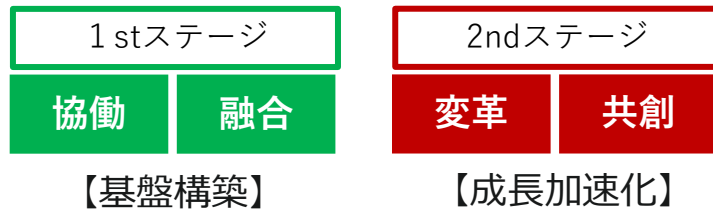
「UNIQUE SOLUTIONS」

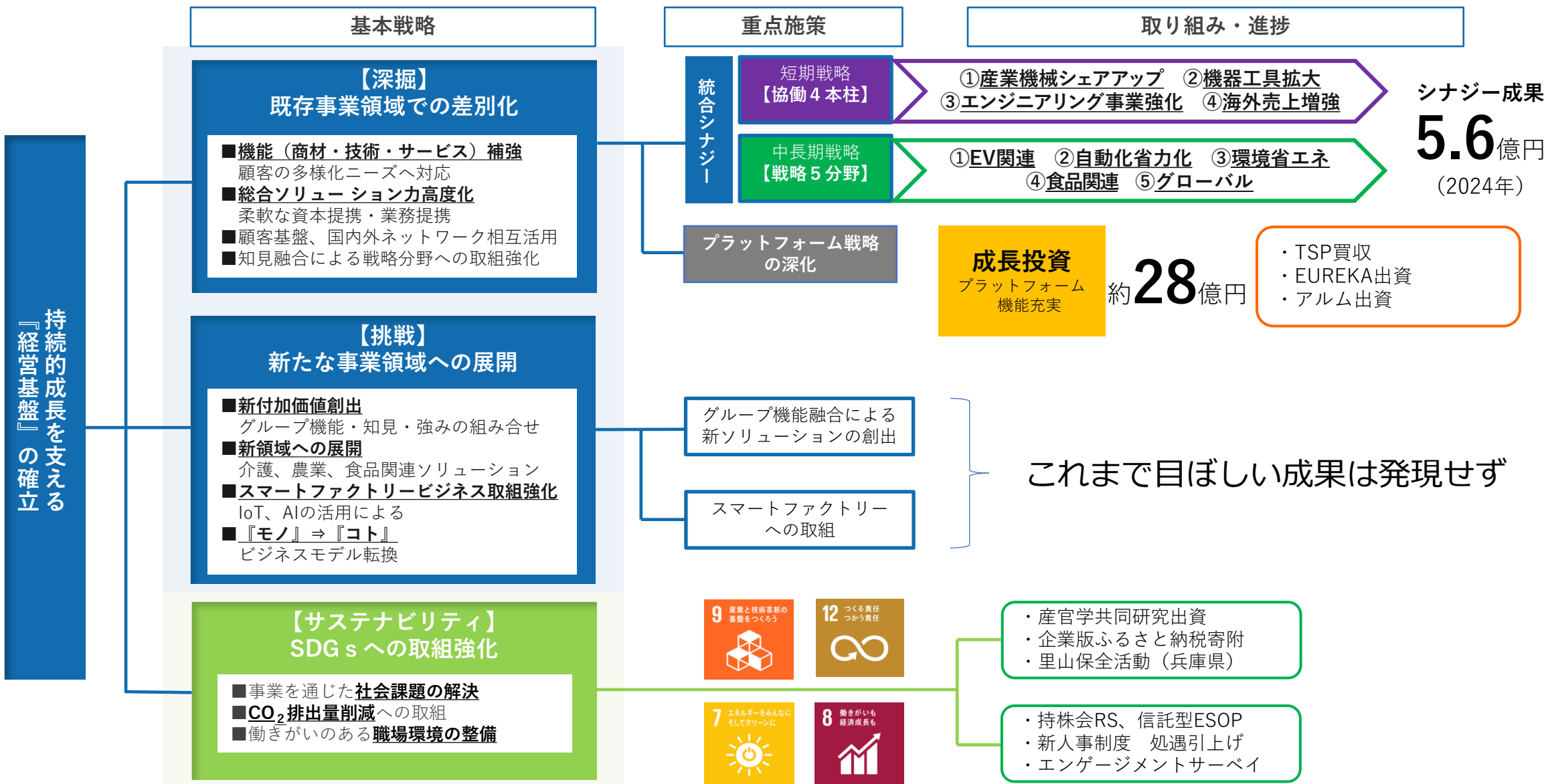
ユニークなアイデアで現場が抱える様々な課題に自ら向き合い、一番に選ばれる

『ソリューション・パートナー』を目指します。

10年後の
フルサト・マルカ
ホールディングス

『UNISOL』
～新たなステージへの変革と挑戦～







中期経営計画「UNISOL」 定量目標の進捗

連結売上高

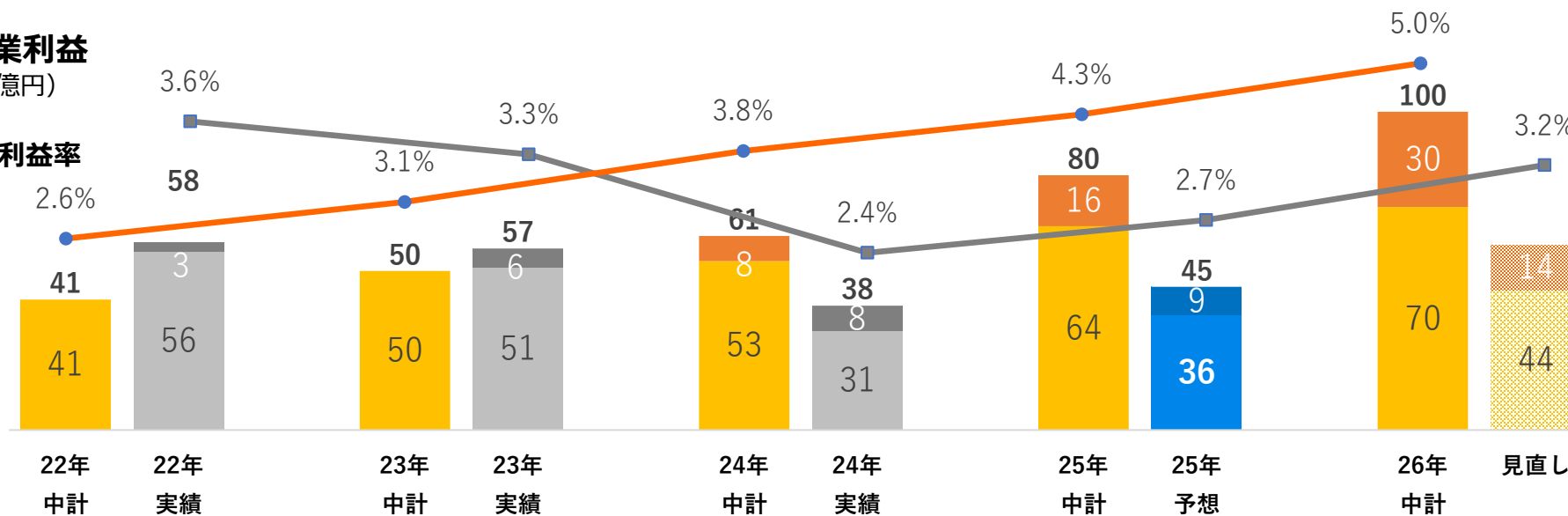
(単位：億円)



連結営業利益

(単位：億円)

営業利益率



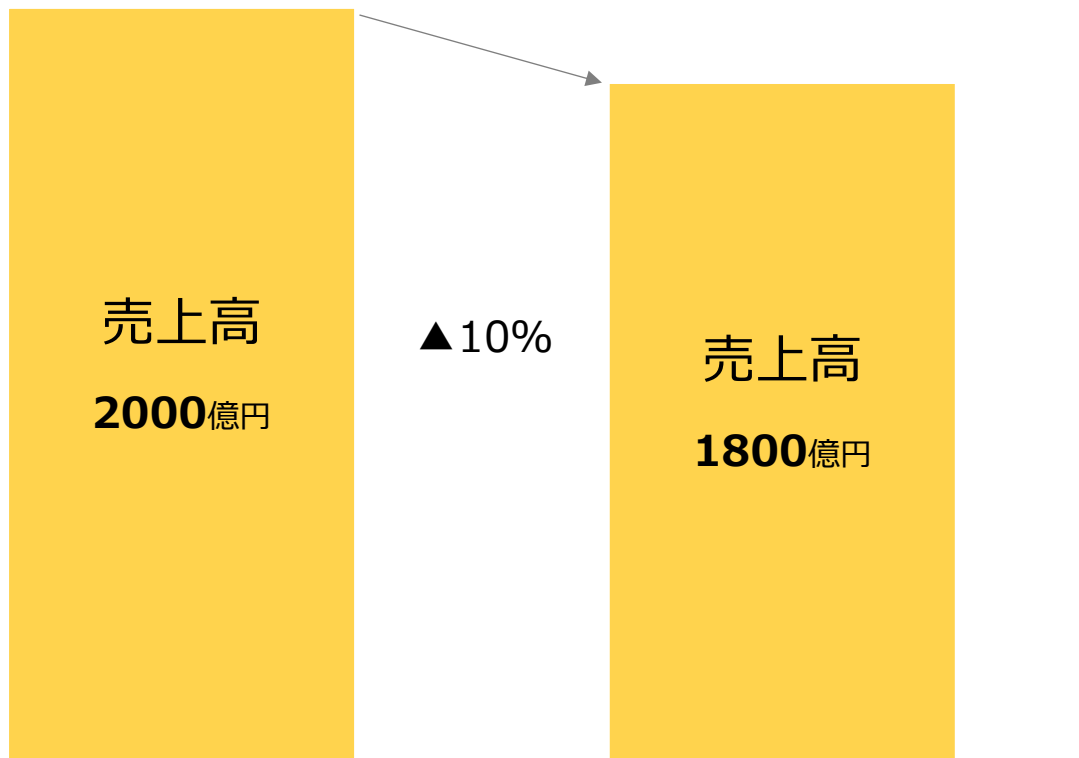
シナジー・戦略積上げ

既存事業



最終年度2026年
当初計画

最終年度2026年
今回修正計画



見直し理由

- 計画時に比べ市況の悪化が顕著
(工作機械内需▲25%、鉄骨需要量▲16%)
- 設備投資に関連する機械分野売上見直し(▲40億円)
- 設備投資影響が小さい工具分野売上見直し(⊕80億円)
- 北米で為替見直しによる増加 (当初110円→140円)
- 中国・東南アジアの自動車分野で想定より変化が激しく見直しを実施
- 原材料価格高騰で建設資材分野売上増を見込む
- 統合シナジー効果発現の遅れ (2024年 5.6億円)
- 戦略分野見直し (アルムコード拡販策、レーザーケレン販売等)
- プラットフォーム戦略の成果 (TSP、EUREKA出資等)
- 新規取組の仕切り直し
 - ・エンジニアリング：設備投資意欲低下等の影響
 - ・中国新事業：中国経済悪化により進展せず



最終年度2026年
当初計画



最終年度2026年
今回修正計画



+ 3%

販管費見直し理由

- 人財戦略による人件費水準上昇
- 運賃等の高騰を織り込み
- 減価償却、のれん償却額等経費増加

営業利益



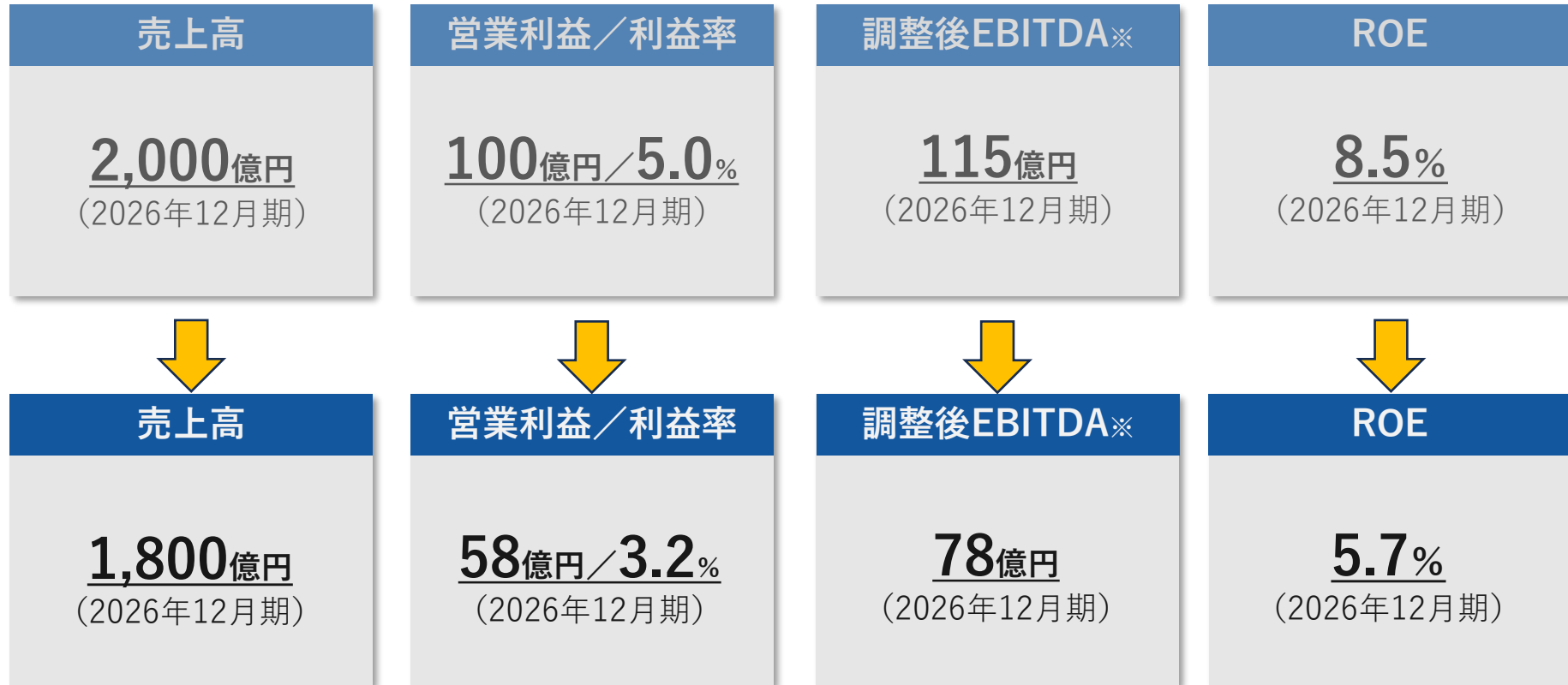
▲ 53%

▲ 37%



営業利益見直し

売上計画↓ 販管費計画↑ により
当初計画100億円→58億円 (▲42%)



(※) 調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 ± その他の一過性の費用・収益



5

トピックス

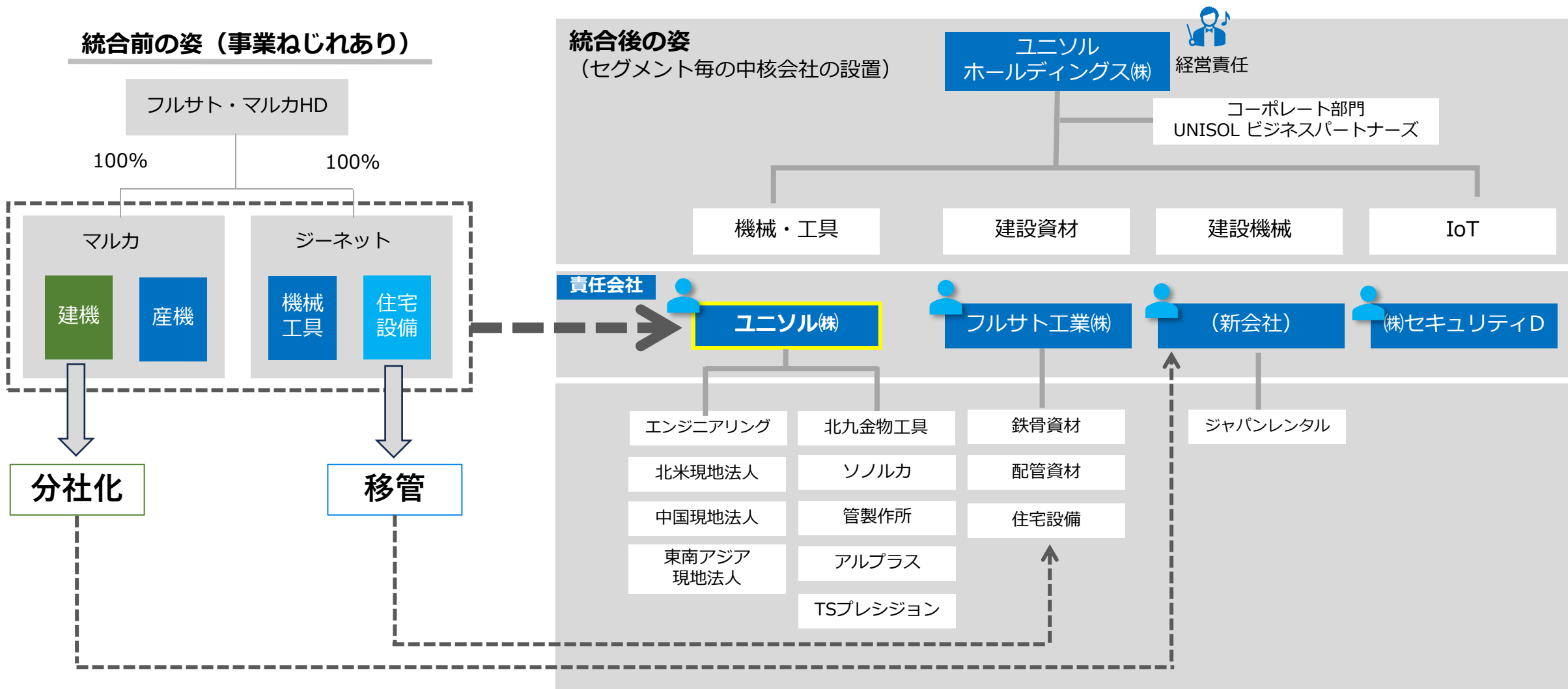


グループ内の再編～マルカ、ジーネット経営統合

2024年12月16日公表
(2025年2月14日追加公表)



■ 事業ねじれを解消し、セグメント中核会社による「事業責任の明確化」と「自分事化」によるシナジー創出

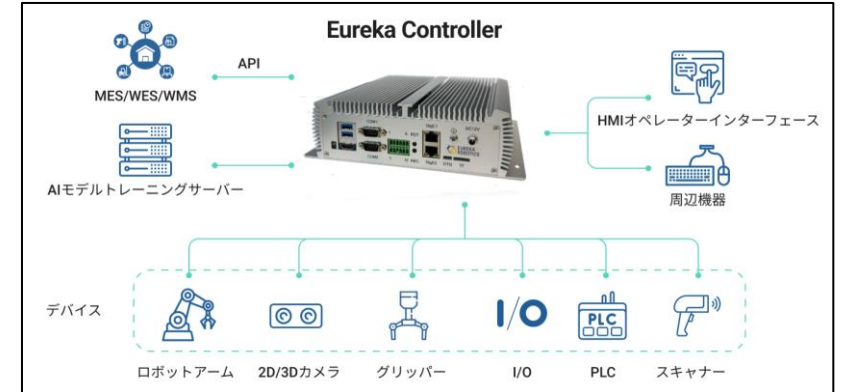




■ Eureka Robotics への出資

2024年12月13日公表

- 主力製品である「Eureka Controller」は、AI を活用した次世代のロボット制御技術により、従来不可能とされた高度な自動化の実現を支援
- 主に製造業、物流業における技術革新を推進しつつ、グローバル市場でEureka社と強固な販売協力体制を構築



■ 監査等委員会設置会社 への移行

2024年12月16日公表

- 2025年3月開催予定の第4回定時株主総会で決議
- 取締役会における監督機能の強化
- 意思決定の迅速化

■ 個人投資家へのIR活動

- YouTube：ひねけんチャンネル 2024年10月25日公開
- YouTube：上場企業IRチャンネル 2024年11月25日公開
- ラジオNIKKEI：マーケットプレス 2024年12月20日放送





UNISOL

本資料は、当社をご理解いただくことを目的に作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び、合理的であると判断する一定の前提に基づいた予測であり、実際の業績は、経営環境の変化や市場の動向等の要因により、これらとは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき下さい。
ご利用に当たっては、ご自身の判断と責任においてなされることを前提としており、当社はいかなる場合においても責任を負いません。